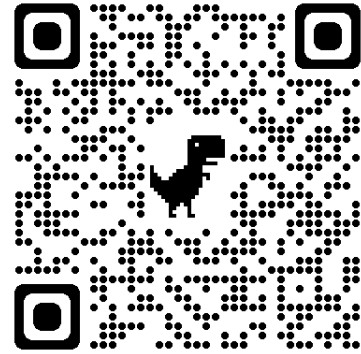


ダフオデイル大学グループ／認定送出機関GRA Bangladesh 紹介



University

<https://daffodilvarsity.edu.bd>



ダフォディル大学グループは、 教育・IT・就職支援を軸とする、一大教育系財閥です。

ダフォディル大学を中心とする
教育系事業グループ

- ダフォディル大学(私立最大)
- ダフォディル専門学校(12校)
- ダフォディルカレッジ(高校)
- ダフォディル技術訓練学校
- ダフォディルジャパン日本語学校

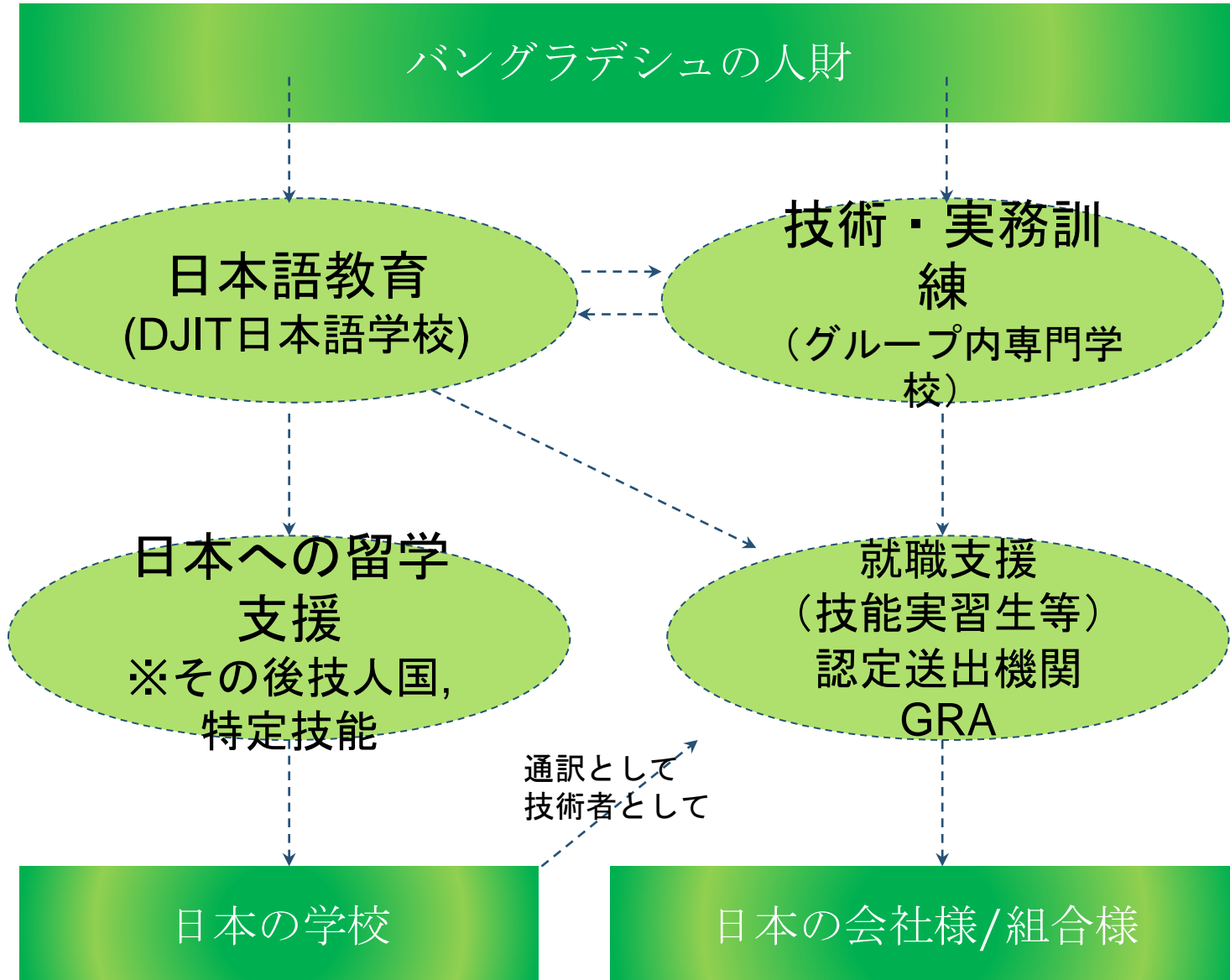
ダフォディルコンピュータ(上場)
を中心とする
IT系事業グループ

- ダフォディルコンピュータ(上場)
- ダフォディルソフトウェア
- ダフォディルEcommerce
- E-Media (オンライン広告・イベント)
- ダフォディル・インターネット

送出国機関GRAバングラデシュを中心とする
就職支援事業グループ

- 認定送出国機関GRAバングラデシュ(グローバルリクルーティングエージェンシー)
- スキルジョブズ(国内就職支援企業)
- ダフォディルジャパンIT(技術者採用)
- ベンチャーキャピタル

技術と日本語を教育し、
日本向けの留学支援と技能実習生就職支援をしています。



GRAと関連会社紹介

GRA バングラデシュ



- ✓ バングラデシュにおける日本向け認可 送出国機関11機関の1つ
- ✓ ダフォディルグループにおいて、卒業学生や外部学生の海外就職を支援するグループ会社
- ✓ 日本代表は総合商社出身で、元大手上場人材会社執行役員

ダフォディルジャパン日本語学校



- ✓ バングラデシュにおける以下事業
- ✓ 日本語教育
- ✓ 日本向けIT教育業
- ✓ 日本文化・慣習教育
- ✓ 日本向け留学支援
- ✓ 日本向け就職支援
- ✓ 日本向け技能実習生教育

ダフォディル大学/ダフォディルグループ



- ✓ ダフォディル大学は学生数33,000人を誇るバングラデシュ最大の私立大学です
- ✓ ダフォディルグループは大学の他、高等学校、小学校、専門学校、IT学校、職業訓練校等を持つ教育系一大グループです
- ✓ 理事長は国会議員及びダッカ商工会議所会頭を務めた財界人

バングラビジネスパートナーズ



- ✓ Daffodil Group 及び Global Recruiting Agency の日本オフィス。東京に本社を持ち日本人が代表を務める。以下実施
- ✓ 日本における、Daffodil Group 及び Global Recruiting Agency のマーケティング活動
- ✓ バングラデシュ技能実習生の送り出しにおける日本における事務サポート
- ✓ バングラデシュ技能実習生の送り出しにおける日本における実習生サポート

日本語教育機関：Daffodil Japan 日本語学校



- ①機関名：Daffodil Japan IT 日本語学校
- ②代表者：Toru okazaki
- ③所在地19/1, Daffodil Concord Tower, Panthapath Dhaka-1205.bangladesh
電話番号:08030863614
E-mail: info@djit.ac
- ④設立：2013年10月1日
- ⑤職業訓練校
- ⑥関連する技能実習の職種：全職種
- ⑦実施している教育の内容：右記



- 日本語基本文法
- 日本語一般会話
- 日本語日常会話
- 日本語スピーキング
- 日本語リーディング
- 日本語ライティング
- 日本語リスニング
- 日本語ビジネス会話
- 日本語テスト対策5級
- 日本語テスト対策4級
- 日本語テスト対策3級



- 日本人ネイティブ講師：3名
- バングラデシュ人講師：5名
- カリキュラムカウンセラー：3名
- 教室：8部屋
- オンラインクラスも実施
- 基本コース：週3回, 1回4時間
- 基本期間：6か月
- クラス最大人数：20人
- 年間入学者数：約500人
- 年間日本渡航者数：約150人
(累積約1000名)

日本語教育機関：Daffodil Japan 日本語学校の特長

日本人が立上げ
日本人が学校運営

最大手教育系財閥の
サービス品質管理基準での
信頼の経営運営体制

現地日本語学校
最大手の入学学生規模

累積教育実績
累積約1200名の日本行き強
い卒業生ネットワーク

DJIT日本語学校は2013年、バングラビジネスパートナーズの岡崎透によりダッカで設立されました。設立以来日本人が必ず常駐し、カリキュラム管理と学生管理、経営管理をしてきています。

DJIT日本語学校は現地最大私立大学であるダフォディル大学を擁するダフォディルグループと合併で設立されています。ダフォディルグループの経営方針に基づき適切な教育・サービス品質管理体制で運営されています。

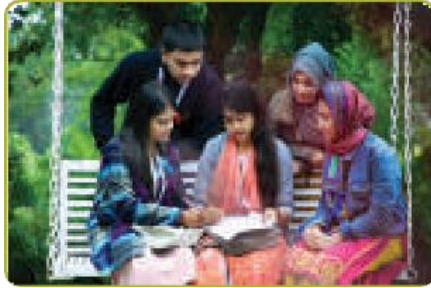
DJIT日本語学校は現地で最も知名度があり、毎月60人年間約720人が入学します。定期的なセミナーにより集客しており、ブローカーによる隠れ債務が生じない形態を取っています。また評判による卒業生からの紹介入学も多くいます。

累積で卒業生の約1200名ほどが日本のビザを得て日本へ入国しています。日本人との面接をクリアするまでの日本語教育育成の確実な実施、その後の書類関連の確実な作成が実績を支えています。



日本語教育機関：Daffodil Japan

日本語学校 卒業性の声 Students Voice



DJITはとても素晴らしい学校です。先生がとても親切で、授業は面白く、授業の後にもわからないところを丁寧に教えてくれます。また日本人の先生もとても優しく、日本の事や魅力、気を付ける所を教えてください。



私はDJITに何度も助けられました。最初別の学校で騙されそうになりましたが、友達で紹介でDJITに学校を変えてからすべてがうまくいきました。DJITは最初からすべてを透明な形で教えてくれ、お金のトラブルも教育のトラブルもなくなりました。



DJITでの生活は私の人生を変えました。バングラデシュで未来を描く事ができなかった私ですが、DJITが私に人生の指針を示してくれました。短期間でしっかり日本語を教えてください、適切な機会を提供してくれました。とても感謝しています。



私はDJITに入学していなければ日本に行ける事もなかったと思います。両親も日本行きに心配していましたが、DJITの卒業生が日本にたくさんいる事で日本の良い点も悪い点もしっかりわかりました。また日本へ行ってからも卒業生ネットワークで助けられました。

技術訓練機関体制 Training Institute:



Bangladesh Skill Development Institute



BSDI バングラデシュ技術開発・職業訓練専門学校は、ダフォディルグループが運営する、基本技術・スキルを学ぶ職業訓練専門学校です。バングラデシュ政府から委託を受けた認定コース等も行っており、高卒レベルの人材の職業基礎技術を学ばせ、工場、建設、農業、サービス業向けのプロフェッショナルを育成しています。



Daffodil Polytechnic Institute



DPI ダフォディル工業高等専門学校は、バングラデシュにおける国家工業専門士資格を取れる、4年制の認可工業専門学校です。ここでは主にソフトウェア技術、ハードウェア技術、機械技術、電気電子技術、繊維技術、建設技術、農業技術等、工業系の様々な技術を専門的に学ばせています。卒業生は国内、海外の、工場現場や建設現場、農業、通信系現場等で機械系の設計や据付、そして修理メンテナンス等の技師として、バングラデシュ国内の他、日本、シンガポール、ドバイなどのインフラ現場を支える仕事に就いています。



Daffodil Nursing College



DNC ダフォディル介護福祉大学は、主にバングラデシュにおける介護、看護、福祉系の基礎知識と基礎実務を学び、実習まで含めて行う4年制の大学です。バングラデシュにおいては主に看護系の業務が非常にニーズが高く専門的な教育を進めているほか、海外でニーズの高い介護向けの基礎スキル、実務スキルも学習させています。身体の仕組み、心のケア、コミュニケーション論、生活支援、障害対応、医療ケア等の科目を学ぶとともに、日本の介護福祉士試験も参考にした内容の教育も行っています。

GRA バングラデシュの特長

最大手教育系財閥による 透明性維持 信頼第一主義

GRAはバングラデシュ最大手教育財閥により運営されています。学生3万人を擁する大学も運営しており、グループの評判・信頼を最も重視します。目の前の利益よりトラブル回避・評判維持が大切ですすべての透明性を重視します。

ブローカーを必要としない圧倒的知名度とセミナー募集マーケティング力

GRAの親会社ダフォディルグループは高い知名度と信頼を持ち、高い集客力を持ちます。独自のマーケティングチームを持ち、セミナー開催により多くの候補者を一気に集め、同時にすべての情報を透明に説明します。情報齟齬がなく、虚偽・詐欺を防ぎます。



バングラデシュで唯一日本人が経営メンバー日本人が現地書類等対応

バングラデシュの送出機関で唯一、日本人が経営メンバーに参加しています。

日本人による日本基準のサービス提供します
複雑な書類作成手続きを日本人メンバーがしっかり確認・コミュニケーションします

日本側にも拠点をもち送出し後もサポート

GRAは東京に独自の拠点をもち、送出し後もしっかりとサポートをします。

全500名に上る卒業生ネットワークが日本の主要都市にあり、相互に助け合います。

日本と現地家族ともしっかりと連携し長期安定の日本滞在を支援します。



組合様からの声・評価

A. 組合様

GRAバングラデシュは、バングラデシュ最大の私立大学を運営する大きな財閥が運営していて信頼ができるのに加え、日本人がしっかり運営メンバーに入っているので、すべて日本語でしっかりコミュニケーションができて安心かつとても楽でした。バングラデシュは書類関係も少し複雑で、機構や入管からも様々な書類提出、追加書類等を指示されるので、非常に業務が多いですが、他の送出機関ではほぼ対応してもらえない中、留学支援も長くやっているGRAは非常に慣れていて、とてもスムーズでした。



B. 組合様

GRAは自前で日本語学校を持っているので、日本語のレベルが面接の段階から非常に高いです。最初からすでに学んでいて、しっかりコミュニケーションが取れるので、面接のときからこの子なら大丈夫だという安心を持たせてくれました。他の送出機関では結局入国のタイミングであまり日本語ができないままで、入国後に非常に苦労したこともあったことだったので、やはり面接の段階ですでに話せるというのは大切だと思いました。



C. 組合様

やっぱりGRAの良さは、日本でしっかりビジネス経験ある人が窓口で対応してくれるので、採用までのプロセスが確立されていて、非常にスムーズです。他の送出しはお願いした書類がほとんどその通りに出てこないこともあります。GRAはすぐに対応してくれて、非常に助かりました。現地の英語やベンガル語の書類もしっかり高いレベルで日本語に翻訳してくれるので、申請プロセスが他の送出しにくらべて非常に楽でした。



D. 組合様

GRAはグループ内で日本語学校も技能学校も持っていて、セミナーで集客をしていて、初めから豊富な候補生が多くいるのが魅力でした。ブローカーを使わなくても十分に候補生を集める事ができるため、実習生が余計なコミッションを払うこともなく、多額の借金をしないでこれる仕組みなので、とても安心できます。また、仲介だけの関係でなくしっかり教育から行った関係なので、入国後もしっかり日本人とバングラ人がケアをして面倒をみてくれるので、入国後も安心です。

GRAの実習生選定から書類対応のフロー・体制と実績

1. 説明会・イベント Introduction Seminar



技能実習制度に関する説明会イベントをします。毎回100~300人を対象とした制度説明をします。全体に向けて正しい確定説明をし虚偽詐欺を防ぎます。

インターネットや現地新聞、高校・大学から直接募集しブローカーを防ぎます。全員が同じ情報・同じ条件で、架空債務のない状態で日本研修を目指します。

2. 日本語学習 技能基礎訓練 Training Skill & Language



先行して日本語と関連技能の訓練を開始します。技能はバングラデシュ最大教育グループDaffodilが運営するBSDI, DPI, DIPTI, 介護はDNCで行われます。日本語はバングラデシュで10年の教育実績があるDJITで行われます。日本語は面談時点でN4レベルを目指しています。また日常会話を重視した教育を行っています。

3. 組合面談・受入企業面談 Selection Interview



契約した組合様(監理団体)や受入企業様(実習実施機関)との面談を行います。事前に定型・指定の履歴書・職務経歴書を提出し初期選定頂いた後に面談設定します。事前に自己紹介動画も送りイメージを事前に持った効率的な面談をします。面談で基本条件までを直接ご説明いただき、情報・認識齟齬のない形で進めます。

4. 送出国書類作成・申請 (護照日本語・技能訓練) Documentation & Application



面接内定いただいた候補者の送出国書類を作成します。政府側認可機関とも友好的な関係を持ち効率的迅速に推薦状をもらいます。日本人事務スタッフが監理団体と密にコミュニケーションを取り作成します。すでに多くの複数地域向け職種向けの実績を持ち技能実習機構の要請に従った適切な書類を作成します。

5. 日本への送出国事務支援 到着後サポート Sending & Settlement



CoEが発給され次第即座にVISA取得処理と渡航手続きを行います。日本到着時の初期支援も必要に応じ行います。東京事務所より実習生のメンタルケア・生活支援も必要に応じ行います。主要都市の日本語学校卒業生ネットワークを繋ぎ同郷人によるメンタルケア・生活サポートも行います。

職種別・人材獲得と教育のスキーム

建設人材

- 建設訓練学校卒業生への声掛け
- グループ提携建設会社からの人材獲得
- 日本語N4まで事前研修

金属加工・製造業人材

- 金属・アルミ工場提携
- グループ内製造技術系学部・専門学校の卒業生
- 日本語N4まで事前研修

食品加工人材

- レストラン・食品工場での勤務経験者を収集
- グループ内・食品衛生関係の学習者
- 日本語N4まで教育

縫製業人材

- 繊維学部卒業生への声掛け
- グループ提携縫製工場からの人材獲得

農業・水産人材

- 地方の農業従事者への声掛け
- 地方都市でのサテライトキャンパスでの収集
- 事前日本語教育

介護人材

- グループ内介護・看護学校卒業生からの採用
- 事前日本語教育N4まで、入国前N3まで

契約から受入れまでの流れ

1. 契約手続

監理団体様とGRA、教育機関(DJIT 日本語学校・実技教育機関、との基本契約・協定書締結をお願いします。GRAで基本契約の定型雛型にてご提供致しますが、監理団体様の雛型でも対応させていただきます。

機構の指示に従った雛型を準備、指示変更時にも迅速柔軟に対応します

2. デマンドレター -雇用契約書雛型 雇用条件書

デマンドレター、雇用契約書・雇用条件書の作成・提示をお願いします。作成後バンラデシュ大使館での認証、バンラデシュ厚生労働省への申請をGRAにて承ります。条件の透明な提示・機関認証により条件の相互トラブルを防ぎます。

3. 候補者面談

デマンドレター求人票をバンラデシュで公示し、平等・透明な形で候補者選定を行います。GRAへの直接応募を必須とし、ブローカー経由を禁止します。

有力候補者のリストと公式履歴書を事前提出し効率的な面談をします。

4. 候補者・送出 基礎情報提出

選考・内定者に関する必要基礎情報を即座にすべて提出いたします。入国前講習予定も作成提出します。本人の経歴再確認と共にブローカー有無、家族状況、家計状況等を独自調査します。家族面談も行います。

5. 実習計画作成・提出 (監理団体) ※現地では入国前講習

監理団体様にて実習計画その他必要書類を策定し機構提出いただきます。

提出物策定に必要な情報・書類修正要請があれば迅速柔軟に対応します。平行して現地にて追加の実技研修、日本語研修を継続提供致します。

6. 在留資格申請・認可発行 (監理団体)

実習機構より認可後、入国管理局への申請をお願いします。

認可通知と共に現地で渡航準備を開始します。生活整理、家族への説明と確認、実習への意欲再確認をします。

7. ビザ獲得・渡航準備 (GRA側)

CoE在留資格認定証明書発給され次第、渡航準備をします。

チケット手配、日本行き工程策定と確認、日本での空港からの迎えの手配等します。

現地の厚生労働省・監督官庁への説明報告、本人の挨拶等し本人意欲と責任感を高めま

8. 入国後研修 監理団体

入国後の1か月研修を監理団体様にてお願いします。

入国後は原則監理団体様に対応をお願いしておりますが、GRAからも生活面・精神面のサポートをします。日本在住のGRAスタッフが緊急支援も必要に応じ致します。

GRAからの監理団体様サポート

国内受入企業様向け
個別営業同行

組合会員様向け
個別セミナー開催

現地視察支援

候補者と面接アレンジ
(オンライン/現地)
※日本語で本人面接可能

現地側書類アレンジメント
日本人によるフル対応

入国後の通訳派遣

バングラデシュ人実習生の様子

QRコードからビデオをご覧になれます。



バン格拉デシュ・ダフオディル大学グループ 認定送出機関GRAバン格拉デシュ

www.gra81.com

認定送出機関GRAバン格拉デシュ 東京本社

- グローバルリクルーティングエージェンシー株式会社
- 東京都渋谷区道玄坂1-9-4-3F
- 会社電話 03-3462-0151
- 代表携帯 080-3086-3614
- Toru.okazaki@djit.ac

認定送出機関GRAバン格拉デシュ ダッカ本社

- Global Recruiting Agency
- 19/1 daffodil concord tower
- Panthapath Dhaka 1205
- info@globalrecuiti.info
- +88029112280

ダフオディルジャパン日本語学校 ダッカ本校

- Daffodil Japan IT Limited
- Union Heights 01, level 8
- 55-2, West Panthapath, Dhaka

名古屋事務所

- 〒450-0003 愛知県名古屋市中村区名駅南1-11-12 名駅Minami-One
- nagoya@djit.ac

大阪事務所

- 大阪府大阪市中央区難波4-3-21
- osaka@djit.ac

広島事務所

- 開設準備中
- hirosshima@djit.ac

